

京都の玄関口を、ジャックする

2026年10月、京都駅が新たなメディアの力で生まれ変わります。
近鉄京都駅改札内外に新登場する「迎都ビジョン京都^(※1)」は、
計**24面**で構成される**大型LEDビジョン**です。
JR東海京都駅新幹線中央口の正面、京都のメインストリートに位置します。

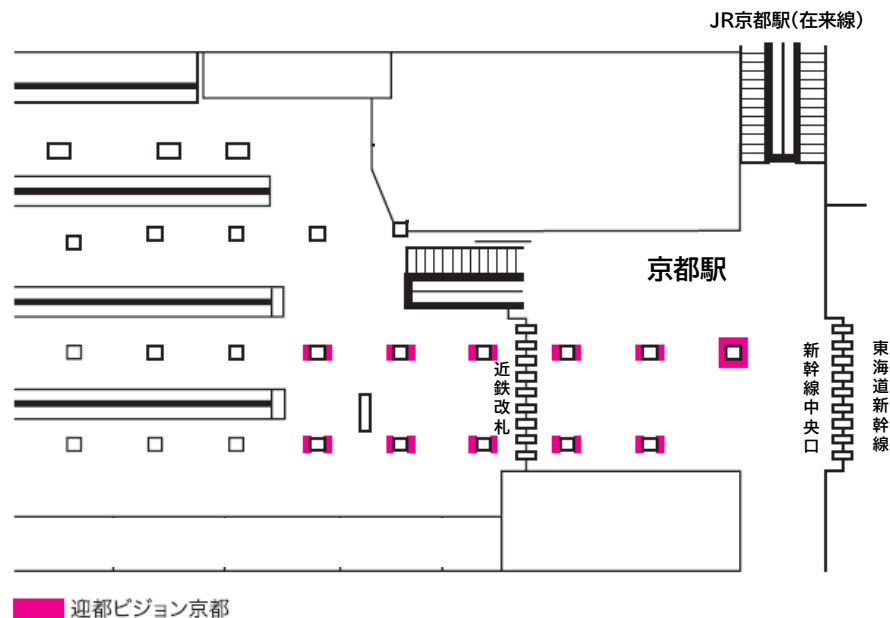


※イメージ図

※1:「迎都ビジョン京都」は京の都の玄関口でお迎えするという意味を込めています。

京都駅のメインストリートで 20万人と接触

「迎都ビジョン京都」は、JR東海京都駅新幹線中央口の正面、
かつ観光客、ビジネス客、地元の人々が行き交う自由通路に隣接しています。
延べ接触者数20万人/日(※2)により、関西地区で有数の広告展開が行えます。

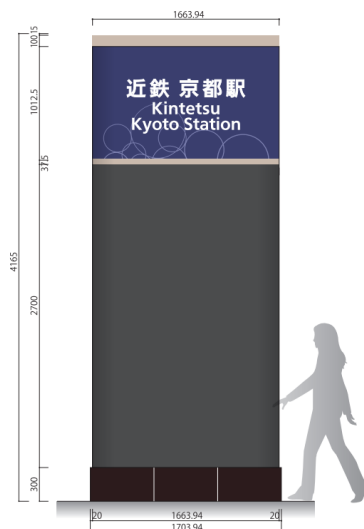


24の大柱(ビッグピラー)が、 クリエイティビティを解き放つ

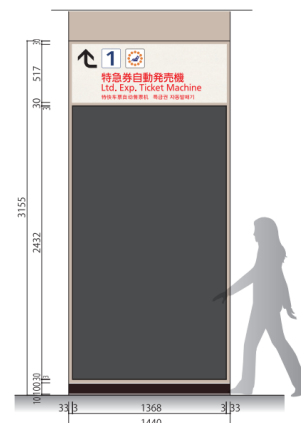
最大の特徴は、24面(※3)が生むクリエイティブの無限の可能性と
単なる放映にとどまらない、音声も連動する(※4)「**圧倒的な没入感**」です。
1社買切では、24面の大画面を個別に制御することも可能。

空間全体を**ブランドの世界観で塗り替える**ことができます。

駅という「通過点」を、ブランドとの「出会いの場」へ。
古都・京都の表舞台で、あなたのメッセージを届けませんか。



角R柱:1本(4面)



標準柱:10本(1本あたり2面 / 計20面)

※3:「迎都ビジョン京都」は角Rの柱が1本(4面)と、その他の柱が10本(20面)で構成されています。 ※4:音声の可聴範囲は、改札外の指定範囲のみとなります。

迎都ビジョン京都 商品概要

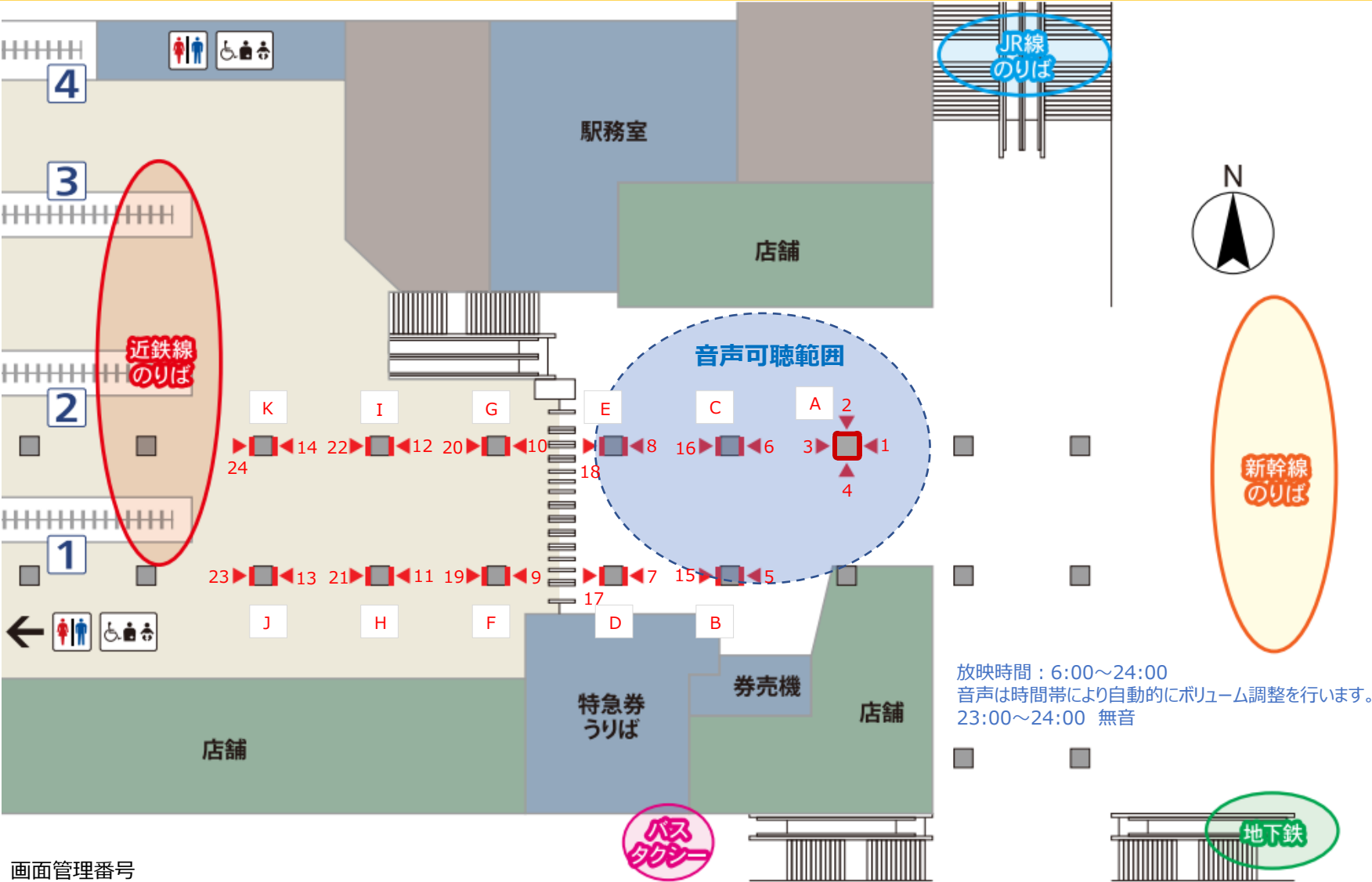


延べ接触人数(推計)
平日：約214,000人
休日：約229,000人
※目視カウント調査を基に複数のデータから推計 (アド近鉄調べ)

※画像はイメージです。

媒体名称 設置場所	区分	サイズ・面数	放映時間	設定枠	秒数	音声放映	放映 期間	放映 開始	広告料金(税別)	申込システム
迎都 ビジョン京都 近鉄京都駅 改札内外	1社 買切放映	H2,700mm×W1,500mm/1面 ×4面(1柱)	6:00～24:00 4分ロール ※1ロールのうち、30秒は 業務放映 ※11/9～、11/16～、 11/23～は1ロールのうち、 45秒は業務放映・特別 放映	1枠	210秒	一部あり ※時間帯によって 音量調整あり (23:00～24:00 音声なし)	7 日	月	5,000,000円	2か月前の第1営業日 からロール販売開始 例：10/5～、10/12～、 10/19～、10/26～ スタート分は、 8/3よりロール販売開始
	1社 買切放映 ※11/9～3週 スタート分	H2,432mm×W1,368mm/1面 ×20面(10柱)		1枠	195秒				4,600,000円	
	ロール放映	※1社買切の場合、24面別放映可能 (2026年度中、画面別特殊放映料無料)		14枠	15秒				400,000円	

迎都ビジョン京都 画面配置図(24面)



画面管理番号

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
東	1	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
北	2										
西	3	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
南	4										

※1～4は角Rの連続面です。
連続の1面としても、4面での使用も可能です。